

以下のデータは、英辞郎 Ver. 171 で追加された全データのごく一部です。
これらのサンプルデータにおいては、漢字の読み仮名が削除されています。

コンピューター／インターネット

- crackdown on fake accounts : 《a ~》偽アカウントの取り締まり
- D-pad {名} : 《a ~》〔ゲーム機などの〕十字キー◆【語源】D は、directional または digital の意味。
- digital amnesia : デジタル健忘症〔記憶喪失〕◆インターネットで情報を検索できる時代になり、人間は情報を脳に記憶しておく必要がなくなったことにより、記憶力が低下すること。
- get unbanned from : ~からのアクセス禁止を解除される〔してもらう〕◆オンラインのゲームやサービスにおいて、何らかのトラブルにより利用禁止になったユーザーなどが
- griefing {名} : 〈俗〉グリーフィング（行為）◆オンラインの活動（特にゲーム）における迷惑行為。本来の目的と無関係な部分でチームメートを意図的に困らせたり、システムを混乱させたりする。他人の困惑を見て面白がる愉快犯や、嫌がらせの類い。◆【語源】名詞 grief（悲嘆）を俗語として動詞に転用（悲嘆させる＝他人を困らせる）。その動名詞。◆【参考】griever
- instructions per second : 1 秒当たりの命令実行数◆CPU の性能（処理速度）について◆【略】IPS
- lexical scope : 《a ~》レキシカル・スコープ、字句スコープ◆識別子のスコープ（可視範囲）のうち、ソースコードの字句解析のみによって（コンパイル言語ならコンパイル時に）範囲が確定するもの。ごく一般的なスコープの形態。
- live-action role-playing game : 《a ~》ライブ（アクション）RPG◆ロールプレイングゲーム（RPG）の一種。ゲーム機上・コンピューター上ではなく、ルールを決めて現実世界で行われるもの。◆【略】LARP
- next flagship processor : 次期主力プロセッサ
- suffer a major hacking attack : 大規模（な）ハッキング攻撃を受ける

医学

- Clostridioides difficile : クロストリディオイデス・ディフィシル、ディフィシル菌◆一部の人々が保有する腸内細菌。一般には無害とされるが、場合によっては病気の原因となる。◆従来 Clostridium 属とされていた。2010 年代に Clostridioides 属が新設され、本種が模式種となった。旧名 Clostridium difficile も引き続き使われている。◆【語源】種形容語はラテン語 difficilis（＝英語の difficult）の中性形。培養が難しいことから。◆【略】C. diff ; CD◆【参考】Clostridioides difficile infection
- libido enhancer : 《a ~》性欲を増進させるもの、性欲増進剤
- needle recapping : 注射針のリキャップ◆医療・実験などの目的で注射器を使った後、注射針に再び蓋をすること。極力避けるべき行為とされる（針が露出したまま保管・廃棄することにはリスクがあるものの、リキャップ時の針刺し事故のリスクの方が大きい）。◆

■super-smeller {名} : 〈主に英〉スーパースメラー、超人的嗅覚を持つ人◆ほとんどの人が嗅ぎ分けられない匂いを嗅ぎ分ける人(smeller)

■thunder fever : 〈主に英〉サンダー・フィーバー◆大気中に大量の花粉がある状況で雷雨(thunderstorm)が発生すると、花粉が細分化され、花粉症(hay fever)の人の症状を悪化させること。◆不可算

■tomato flu : 《病理》トマトインフルエンザ、トマト熱◆特に子どもがかかりやすいウイルス感染症の一種。トマトのように赤い水膨れが皮膚に生じる。

その他

■anti-procrastination cafe : アンチ・プロcrastination・カフェ◆急ぎの(締め切りの厳しい)仕事を持ち込んで、それを完了させるまで退店できないカフェ。

■big pharma : 〈集合的・しばしば軽蔑的〉[大きな影響力を持ち巨額の利益を挙げる] 大手製薬会社、製薬業界、ビッグ・ファーマ◆Big Pharmaとも表記◆【参考】big oil

■change-averse culture : 《a ~》[保守的な業界・企業などの] 変化を嫌う文化

■chemtrail conspiracy theory : ケムトレイル陰謀論◆「何らかの秘密の目的があって、有害な化学物質や生物兵器のようなものが上空から意図的に散布されている」という説。

■cloud to the silver lining : 《a ~》〈比喩〉希望と同時に訪れる不安、手放しでは喜べない面、月にむら雲◆良いニュースのようだが懸念もある場合など◆【語源】silver lining to the cloud (雲にある銀色の裏張り=暗雲の裏にある希望の光)という慣用句の語順を入れ替え、逆に「光の裏の暗雲=明るい状況のようだが心配な面・悪い面もある」という意味合いにした。

◆【参考】Every cloud has a silver lining.

■copium {名} : 〈俗〉逆境[つらい状況]に対処するためのアヘン[(脳内)麻薬]、非現実的妄想、防衛機制◆比喩的な意味での麻薬・精神安定剤。困ったことが起きたとき、自分を慰めること。気を落ち着かせようとして、論理をねじ曲げ「これはむしろ良いことかもしれない」などと考えること。◆【語源】cope + opium◆【参考】hopium

■dig deeper to pay for : ~の高騰にあえぐ、[値上がりなどの結果] ~の費用が増える[増えて苦労する] ◆【参考】dig deep

■double-digit loss {1} : 《a ~》[スポーツの試合などにおける] 2桁得点差での敗北[大敗・惨敗]、10点差以上での負け

■double-digit loss {2} : 《a ~》[大幅な資産価値低下などについて] 2桁の損失、10%以上の下落

■eschatological fervor : 終末論的な熱気[熱烈さ] ◆宗教の信者などが「世界はもう終わる」と大騒ぎするような状況・雰囲気

■exit scam {1} : 《an ~》出口詐欺、金だけ取って[集めて]どろん、客の資産の持ち逃げ◆商品・サービスを提供する意思を持たずに、代金を受け取る。しばらく事業を続けた会社が、夜逃げする場合など。「何度か利用したことがあるが、これまで何の問題もなかった」と安心(油断)している客をだます。

- exit scam {2} : 《an ~》 取り込み詐欺◆廃業寸前・夜逃げ寸前などの状況において、代金を支払う意思を持たずに（支払い能力がないのに）商品・サービスを受け取る。
- for clarity's sake : 明確にするため、誤解のないように言うが◆【同】for the sake of clarity
- gambling spree : 《a ~》ギャンブルのはしご、連日のギャンブル、次々とギャンブルをすること◆夢中になって自制が利かない
- greedflation {名} : グリッドフレーション◆企業が利益をできるだけ増やすために、インフレを口実にして、必要以上に価格を引き上げる状況。◆【語源】greed（強欲・貪欲）+ inflation◆【参考】shrinkflation ; stealthflation ; stealth price hike ; skimpflation
- let ~ fly under the radar : ~の存在を知らずに放置する [知らないままにいる]、~の存在 [活動・活躍] に気付かない、[主語（その分野に関心を持つが全てのニュースをチェックしているわけではない人など）の] アンテナに~（の情報）は引っかけられない◆【参考】radar ; fly under the radar
- mighty sure of oneself : 《be ~》〈話〉（やけに）自信満々 [自信たっぷり] である
- milestone anxiety : 〈主に英〉マイルストーン・アングザイアティ◆親または養育者が、自分の子どもが他の同年齢の子どもと同じ能力レベルに達していないために（成長段階の節目 (milestone) に到達していないために）、子どもの成長に関して強い不安 (anxiety) を抱いている状態。または、大人が他の同年代の大人と同時期に社会的目標（結婚、出産、昇進など）を達成していないために抱く強い不安。
- misguided grudge : 《a ~》筋違いの怨恨、逆恨み
- momentous proposition : 《a ~》重大な提案、大きな意味を持つ提案◆将来の方向性を左右する場合など
- more trouble than it's worth : 《be ~》[行為・選択などが] メリットより手間 [デメリット] の方が大きい、手間に見合ったメリットがない
- move superluminally : [仮説上の粒子・空想上の宇宙船などが] 超光速で移動する
- nepo baby : 《a ~》〈主に英〉ネポベイビー◆有名な親のコネ (nepotism) で成功を収めた俳優やミュージシャンなどの子ども
- not officially acknowledged to exist : 《be ~》存在が公表されていない、公式には存在しないことになっている◆政府の秘密組織・施設など
- OG {名} : 〈米俗〉最初期の存在、本家、元祖、パイオニア◆【語源】もともとは、original gangsta のイニシャルで「ギャングスタ・ラップ (gangsta rap=ラップ音楽の一種) の元祖。亜流ではない」というほどの意味。転じて、一般に「出発点となった存在」。◆語源的には略語だが、略さない形で使われることはない。先輩を指す日本語表現「OB」「OG」とは無関係。
- out-of-control inflation : 暴走する [制御不能の・手に負えない] インフレ
- own up straight away : [悪事・失敗・恥ずかしいことなどについて] すぐに [その場で・正直に] 白状する [告白する・罪を認める]
- pay fully up-front : [料金・費用などについて] 全額前払い (を) する
- pernicious theory : 《a ~》危険 [有害] な理論◆「一理あるようにも思えるが、そういう考え方が広まって悪い結果を招きかねない」という場合など。例えば「伝統文化を守ろう」とい

う名目で「他国の文化や移民を排除・撲滅する必要がある」という方向に世論が誘導されるとすれば、穏やかでない。

■pumpkin ghoul : 《a ~》カボチャの悪霊 [お化け] ◆通例、ハロウィーンの扮装や飾り付けについて。「死体を食べる怪物」というような設定のキャラクター。

■push the deadline ahead : 締め切りを延ばす [遅らせる]

■regalness {名} : 王者らしさ、王者の風格、[王・女王などにふさわしい] 威厳

■risk-off sentiment : [投資家などの] リスクを避けたい気持ち、リスク回避のセンチメント

■self-entitled {形} : 自分は偉い [特別だ] と勝手に思い込んでいる、偉そうな態度の◆
【参考】entitled

■Semtex {名} : セムテックス◆《1》強力なプラスチック爆弾。20 世紀後半、当時のチェコスロバキアにおいて軍事目的で開発・製造された。《2》一般に、同種の爆発物。《3》俗語的・比喩的に、爆弾のようにパワフルな物事。チェコでは同名の栄養ドリンクも製造されている。◆【語源】チェコの地名 Semtin (そこに製造工場があった) の Semt と、explosive (爆発物) の ex から。

■silver exodus : 《a ~》〈主に英〉シルバー・エクソダス◆50 歳以上の労働者が大量かつ急速に仕事を辞めていく状況。

■tertiary character : 《a ~》端役◆物語などの登場人物。ちらっと描かれるだけで、脇役 (繰り返し登場する) で済まない。◆【参考】secondary character

■transit police : 鉄道警察、交通機関の治安を守る警察◆概念的には、船・バスなど各種の輸送機関が警備の対象となり得るが、狭義では鉄道警察を指す。例えば英国の「イギリス鉄道警察」は、British Transport Police と呼ばれる。組織・役割の詳細は、国・地域によって異なる。

■yolo {自動} : 〈俗〉やりたい放題をやる、向こう見ずである、太く短く生きる、ばかをやる
◆【語源】You only live once (人生は一度きり) を略した YOLO から (ヨウロウのように発音される)。「一度しかない人生だから、思い切り好き勝手をして楽しもう」というような態度。豪胆ともいえるが、無計画・無責任ともいえる。

略語

■AAAR : =abdominal aortic aneurysm rupture●腹部大動脈瘤破裂

■ADAU : =average daily active users●平均デイリーアクティブユーザー数、1 日の平均アクティブユーザー数

■AECRS : =acute exacerbation of chronic rhinosinusitis●《病理》慢性鼻副鼻腔炎

■FTL drive : =faster-than-light drive●超光速エンジン◆SF 作品などの宇宙船の、空想上の駆動装置。光より速い移動を可能にする。◆【参考】warp drive

■HPM : =hepatocyte plasma membrane●《解剖》肝細胞形質膜

例文集「例辞郎」

■All it takes is one mistake. : 一つ間違えるだけで大変なことになりかねません。 / (たっ

た) 一つのミスが命取り。◆【場面】ミスが許されない複雑な状況

■Facts over opinions. : 意見より事実 (が大切です)。

■Giving up is not an option. : 諦めるという選択肢はありません。／ここで諦めるわけにはいかない。

■I'd [I would] advise against that. : (私の意見を申し上げるなら) それはやめておいた方がいいと思います。／それはお勧めできません。

■I've been waiting for this. : 私はこれをずっと待っていたのです。／待ちに待ったチャンスだ。／待ってました。

■Let's meet in real life. : リアルで [実際に] 会いましょう。◆【略】LMIR

■Life is a tragedy when seen in close-up, but a comedy in long-shot. : 人生は、近くで見ると悲劇だが、遠くから見れば喜劇である。◆Charlie Chaplinの言葉

■Life isn't always kind. : 人生は、良いことばかりではありません。

■No word back so far. : 今のところ回答がありません。◆相手に何かを尋ねた時など。

■Outside food and drinks are not allowed. : 飲食物の持ち込みは、お断り致します [禁止されています]。◆イベント会場など。

■The darkest hour is just before the dawn. : 一番暗い時間は、夜明けの直前だ。／冬来たりなば春遠からじ。◆「物事が好転する直前が一番つらい」、「今が一番大変でも、それを乗り切れば道が開ける」といった意味のことわざ。

■There is nothing wrong with being cautious. : 慎重なのは、何も悪いことではありません。／用心 (する) に越したことはない。

■What's so hard to understand? : 何がそんなに理解困難なのですか?／単純 [簡単] な話でしょ?

■Your future belongs to you. : あなたの将来 [未来] はあなたのものです。／好きなように生きろ [生きなさい]。

